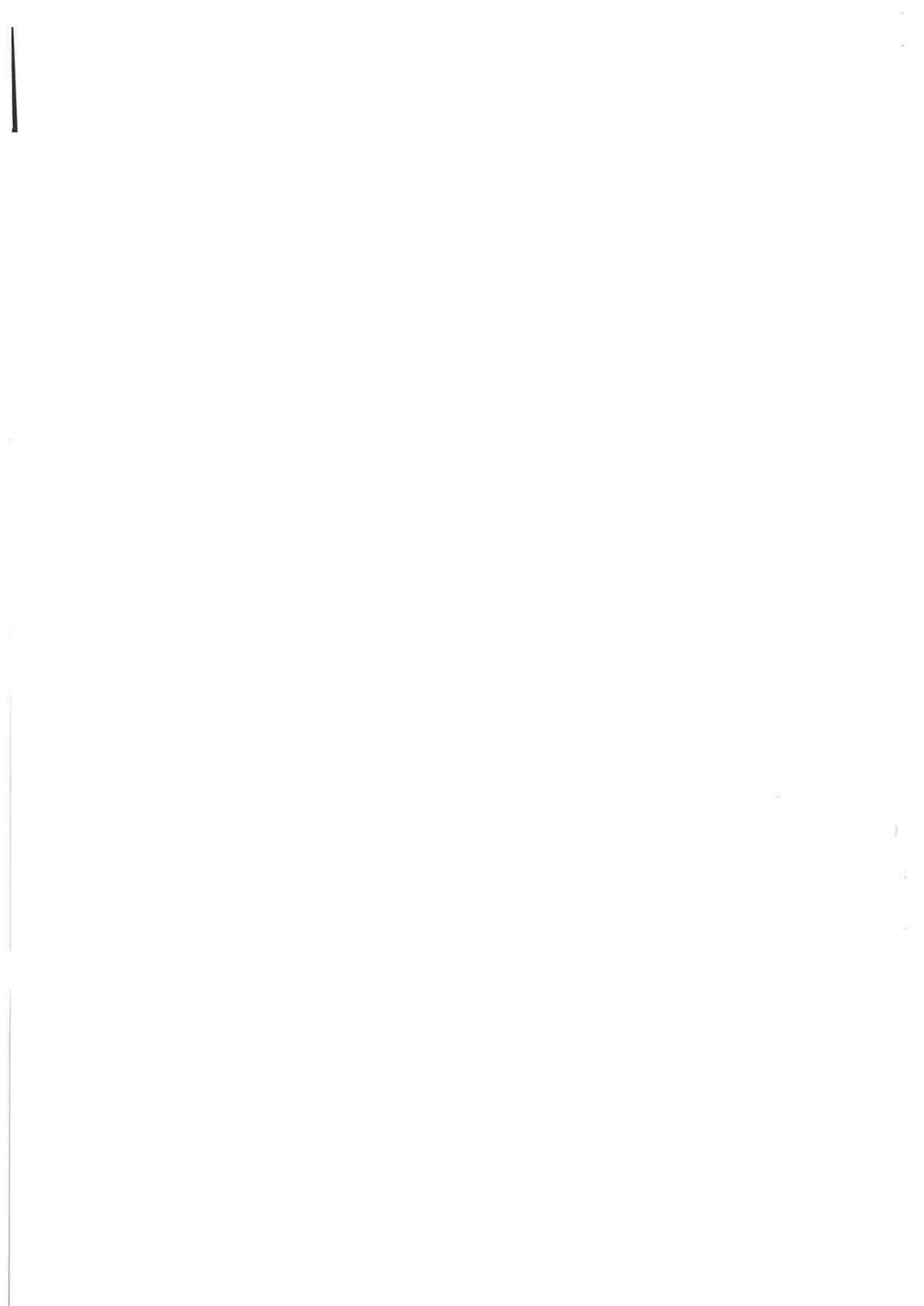


令和3年度 事業報告

社会福祉法人 四ツ葉会



I. 事業別活動報告

法人

◇新規事業

1. 中庄駅前小規模保育園

杉の子第二保育園への入所希望者(待機者)、特に3歳未満児(1.2歳児)の入所待機者が多数であるという地域ニーズの受け皿として令和3年4月に開園した。

小規模保育園特有のアットホームで細かいサービスと共に、杉の子第二保育園で経験を積んだ職員を配置することで大型園の安全基準や危機管理を合わせて実施できる点が当園の強みとなっている。環境面においても、専用の園庭に加え隣接するグラウンドを第二の園児と関わりながら使用できる等、通常の小規模保育園では見られない恵まれたものとなっている。結果、定員19名のところを20名の園児を受け入れ、経営面においても初年度から十分な成果をあげた。

◇地域における公益的な取り組み

1. ボランティアハウス「どまんなか」への支援

令和3年3月時点で、健康づくりや趣味のための講座が月に22講座あったが、新型コロナウイルス感染症の影響で活動自粛や中止の期間があった。食事の提供(ランチ)については、R2年度は全て休止。利用者数は開講講座数によって月当たり延べ0~180名程度、講座の講師やボランティアは月10名程度であった。

2. げんき食堂(子ども食堂)の開催

平成27年7月より毎月1回(第4日曜日 10:30~14:00)、「どまんなか」にて中庄地区社会福祉協議会と共催して実施している。

令和3年度も、令和2年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加者の安全を考慮して全回休止とした。

3. 地域づくりプロジェクトの実施

中庄地区の地域づくりを法人全体として考える機会を設けるために、平成29年9月より地域づくりのプロジェクトチームを発足している。今年度も年間12回の会議を重ね、中庄地区の将来像を見据えた地域づくりの検討を行っている。

令和3年度は地域づくりプロジェクトの具体的な成果物を求め、コロナ禍における地域課題を抽出しながら、現状の地域に何が必要であるか議論を重ねた。多様な意見の中からフードロスの問題が上がり、そこから生活困窮やSDGsについて調査していく過程で、北長瀬のコミュニティフリッジの見学を行い、コロナ禍によって生活に困窮する家庭が増えている現状に触れ、公共冷蔵庫という食料や日用品等の無料配布所によって多くの家庭が救われていることを知った。このことから、当法人においても同様の地域支援の展開を行うため、さらにプロジェクトチームで議論し、コミュニティフリッジからの協力も得ることで、令和4年4月開設の「オーダーメイド大高」の物件を一部間借し、7月に倉敷初の公共冷蔵庫の開設を行うこととなった。この設置によって地域における生活困窮の方への支援は勿論のこと、フードロスの解消や地域開発等の新たな拠点となるようプロジェクトチームを中心に取り組みを実施予定。

児童福祉部門

■すぎのこ認定こども園

1. 施設運営

◇園児・保育について

(ア) 保育日数, 入所人数

保育日数(日)	<1号認定>	0歳児(人)	1歳児	2歳児	3歳児<1号認定:満3歳児>	4歳児<1号認定>	5歳児<1号認定>	合計(人)				
4月	25 <19>	7	30	33	35	9	32	6	32	3	187	
5月	23 <18>	8	30	33	35	9	32	6	32	3	188	
6月	26 <22>	10	30	34	35	9	1	33	5	32	3	192
7月	25 <20>	11	30	34	36	8	1	33	6	33	2	194
8月	24 <14>	13	30	34	36	8	2	33	6	33	2	197
9月	24 <20>	15	30	34	35	8	2	33	6	33	2	198
10月	26 <21>	17	30	34	35	8	2	33	6	33	2	200
11月	24 <20>	17	30	34	35	8	2	34	5	33	2	200
12月	24 <18>	18	30	34	35	8	3	34	5	33	2	202
1月	23 <16>	21	31	34	35	8	4	35	4	33	2	207
2月	19 <16>	23	31	34	35	8	4	35	4	33	2	209
3月	26 <19>	25	31	34	35	8	4	35	4	33	2	211
合計	289 <223>	185	363	406	422	99	25	402	63	393	27	2385

*8/14...警戒レベル3、高齢者等避難指示同時発令のため休園

*2/24~27...新型コロナウイルス感染症発症のため全部休園 (2/28~3/3 一部休園)

<休日保育>

*実施日数 52日 (感染症予防のため休止期間あり)

*利用登録者数 33名 利用者数 延べ194名

(イ) 健康管理

内科検診 年2回 (5月19日、10月28日) 耳鼻科健診 年1回 (5月26日) 4、5歳児

歯科検診 年1回 (6月14、17日) 眼科健診 年1回 (7月7日) 4、5歳児

(ウ) 保育内容

保育対象は生後57日目より就学前の乳幼児とし、保育計画・指導計画(年・月・週)をもとに保育教諭・看護師との信頼関係の中、望ましい環境を整え教育・保育を行う。

<年間行事報告> (日)

4月 進級式(1) 入園式(6)

7月 七夕会(7) 個人懇談会(26~8/6)

8月 夏まつりごっこ(23~27)

10月 運動会参観(5~8)(クラス単位で実施) 生活発表会:3歳児(27)

11月 生活発表会:4歳児(10) シーガールズバレーボール教室(18)

12月 生活発表会:5歳児(15) クリスマス会(22)

1月 あいしん神社初詣:5歳児(7)

3月 ひな祭り会(2) お別れ会(4) 卒業式(12)(クラス単位で実施、規模縮小)

*誕生会、発育測定、災害訓練、硬筆、英語遊び、運動遊び(感染予防を行いながら実施)

*職員会議を随時実施

<集団給食施設栄養報告【年2回】>

「実施献立表」参照 給食委員会で給食評価、検討、反省会を実施

<小学校との接続>

・就学前保育参観(中庄小)・就学前健康診断(入学予定各小学校)・就学前連絡会(入学予定各小学校)

*感染症拡大予防のため

小学校入学式・卒業式・運動会不参加 保幼小連絡会中止

こども園運動会・卒業式への招待は控えた

<災害訓練等実施日>

	災害訓練実施日	防災委員会実施日	消火訓練実施日	地震訓練	不審者対応訓練
4月	21日	27日	21日		
5月	12日	27日	12日		
6月	29日	22日	29日		
7月	14日	21日	14日		14日
8月	29日	5, 30日	29日		
9月	8日	28日	8日	8日	
10月	13日	28日	13日		13日
11月	17日	26日	17日		
12月	1日	22日	1日		
1月	13日	25日	13日		
2月	28日	4日	28日		
3月	9日	15日	9日		

*必要に応じて随時防災会議を実施

◇職員について

- (ア) 職員構成 園長、副園長、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、看護師、栄養士、支援員、事務員、保育補助員、嘱託医、健診医
- (イ) 健康管理 ・健康診断 年1回病院受診 ・細菌検査(検便) 月1回(調理担当者)
- (ウ) 職員会議 ・行事前後の会議 随時実施 ・その他の会議 随時実施
- (エ) 研修 ・倉敷市保育協議会による研修への参加 ・県, その他による研修への参加
・園内研修の実施【クラス保育, 接遇, ドキュメンテーション, 虐待防止, 出張報告会等】
・法人研修【ハラスメント】

2. 施設管理

◇事務関係

- (ア) 会計事務(別紙参照)、管理事務
- (イ) 児童処遇事務(保育、給食、健康管理)

◇災害対策

- (ア) 災害訓練の実施
- (イ) 防災設備の点検委託 【5月、10月実施】(実施者: 中島防災)
- (ウ) 救急用具・非常時の食糧と備蓄品の確保・確認
- (エ) ヒヤリハットマップの作成
- (オ) 災害発生時対応マニュアルの作成、改定
- (カ) 感染症予防・発生時対応マニュアルの作成、改定

3. 発達支援に関する活動

- ・保護者面談(33回) ・保育アドバイザーによる助言(年3回) ・個別観察、支援 ・各機関との連携

4. 子育て支援事業(感染症予防のため施設の休館あり)

- (ア) 子育て支援センター 杉の子 延べ利用者数2224人(親子)
- ・支援センター保育室や園庭の開放 ・出前保育、育児講座、クリスマス会開催等 ・育児相談
- (イ) 一時保育 延べ利用者数1,085人

5. 地域社会との連携

- ・市役所担当課、小・中学校、地域担当保健師他 関係機関と連絡を取りながら、安全な環境の中、園児の望ましい成長や子育て中の保護者支援のために連携を図った

◇その他

- ・評価について
 - ・職員・・・自己評価チェックの実施 ・保護者・・・こども園評価アンケートの実施
 - ・築山の整備 ・1F保育室拡張(ランチルームを保育室に変更)【施設変更届提出】
 - ・給食室スチームコンベクション買い替え

■杉の子第二保育園

1. 施設運営

◇園児・保育について

(ア) 保育日数, 入所日数

	保育日数(日)	0歳児(人)	1歳児(人)	2歳児(人)	3歳児(人)	4歳児(人)	5歳児(人)	合計(人)
4月	25	14	28	23	20	24	25	134
5月	23	14	28	24	21	25	25	137
6月	26	15	28	25	21	25	25	139
7月	25	18	28	25	21	25	24	141
8月	25	21	28	25	20	25	24	143
9月	24	28	28	25	20	25	24	150
10月	26	31	28	25	20	25	24	153
11月	24	31	28	24	20	25	24	152
12月	24	30	28	24	20	25	24	151
1月	23	31	29	24	20	25	24	153
2月	22	34	29	24	20	25	24	156
3月	26	34	29	24	20	25	24	156
合計	293	301	339	292	243	299	291	1,765

(イ) 健康管理

検診, 検査名	実施日
内科検診	年2回(5月27日, 10月12日)
歯科検診	年1回(6月17日)
耳鼻科検診	年1回(5月19日)
尿検査	年1回(5月10, 11日)
発育測定	毎月

(ウ) 保育内容

保育対象は生後57日目より就学前の乳幼児とし, 保育計画・指導計画(年・月・週)をもとに保育士との信頼関係の中, 望ましい環境を整え保育を行う。

<年間行事報告>

年間行事	
6月	個人懇談(1, 6組 28日~7月16日)
7月	個人懇談(2, 5組 19日~8月6日)
10月	遠足(1, 2組 6日)、個人懇談(3, 4組 4日~15日)(1, 2, 5, 6組未実施者 18日~29日) 体操教室参観(1, 2組 20日, 22日)
12月	X'mas Happy Party (1, 2, 3組 25日)
3月	卒園のお祝い(1組 24, 25日)

*自由参観(緊急事態宣言発令時以外、戸外のみ)、災害訓練、硬筆教室、英語教室、体操教室

*各行事前と後に打合せ会議と反省を実施

*職員会議を随時実施

<集団給食施設栄養報告【年2回】>

「実施献立表」参照

給食委員会で給食評価, 検討, 反省会を毎月実施

<小学校との接続>

- ・入学予定児童に関する情報提供(入学予定各小学校)
- ・学校長との電話での意見交換(就実小学校)
- ・就学時健康診断(入学予定各小学校)

<災害訓練実施日>

災害訓練	防災委員会	地震訓練	風水害訓練	不審者訓練
4月22日(木)	4月23日(金)			
5月27日(木)	5月28日(金)			
6月18日(木)	6月29日(火)			
7月29日(木)	7月29日(木)			
8月23日(月)	8月31日(火)			
9月28日(火)	9月30日(木)			
10月26日(火)	10月27日(水)			

11月18日(木)	11月30日(火)			
12月27日(月)	12月27日(月)			
1月20日(木)	1月22日(金)・25(月)			
2月17日(木)	2月17日(水)			
3月7日(月)	3月17日(木)	3月8日(火)	3月10日(木)	3月22日(火)

*必要に応じて随時防災会議を実施

◇職員について

(ア) 職員構成

園長, 主任保育士, 保育士, 栄養士, 調理師, 調理員, 事務員, 保育補助員, 嘱託医

(イ) 健康管理

健康診断	年1回病院受診
細菌検査(検便)	月1回(調理担当者)
ストレスチェック	年1回実施

(ウ) 職員会議

行事前後の会議	随時実施
その他の会議	随時実施

(エ) 研修

- ・ 保育部門勉強会
- ・ 倉敷市保育協議会による研修への参加(リモート、ズーム)
- ・ 県, その他による研修への参加
- ・ 園内研修会の実施
- ・ クラス研修会の実施
- ・ その他の研修会の実施【事故防止研修会、衛生管理委員会、マニュアル等研修会、出張報告研修会等】

(オ) リクルート

- ・ ガイダンスへの参加【年2回】

2. 施設管理

◇事務関係

- (ア) 会計事務, 管理事務(別紙参照)
- (イ) 児童処遇事務(保育, 給食, 健康管理)

◇設備関係

- (ア) 業者による固定遊具の設備点検【年1回】を, 9月9日に実施

◇災害対策

- (ア) 避難訓練(I.(ウ)参照)
- (イ) 防災設備の点検委託【年2回】を5月8日, 11月11日に実施(実施者: 中島防災)
- (ウ) 非常食糧・救急用具について
救急用具・非常時の食糧と備蓄品の確保・確認
- (エ) 事故発生防止委員会【年2回】による災害報告書、ヒヤリハット事案の考察を経て、事故発生防止研修会【年1回】を行い、共通理解を持つ

3. 地域社会との連携

- ・ 園児の望ましい成長や保護者支援の為、市役所担当課, 小学校, 地域担当保健師, 児童相談所担当者を含む地域社会と連携をとる

4. その他

◇評価について

- ・ 職員・・・自己評価チェックの実施
- ・ 保護者・・・保育参観の感想及び利用者アンケートの実施

■小規模保育園もくもく

1. 施設運営

◇園児・保育について

(ア) 保育日数, 入所人数

保育日数(日)	0歳児(人)	1歳児(人)	2歳児(人)	3歳児(人)	4歳児(人)	5歳児(人)	合計(人)
4月	25	2	5	6			13
5月	23	2	6	5			13
6月	26	4	6	5			15
7月	25	5	5	5			15
8月	25	5	5	5			15
9月	24	7	5	5			17
10月	26	7	5	5			17
11月	24	8	5	5			18
12月	24	8	5	4			17
1月	23	8	5	3			16
2月	22	9	4	3			16
3月	26	9	4	3			16
合計	293	74	60	54			188

(イ) 健康管理

内科検診	年2回(7月28日, 11月17日)	耳鼻科健診	なし
歯科検診	年1回(11月15日)	尿検査	なし

(ウ) 保育内容

保育対象は生後57日目より2歳児までの乳幼児とし、保育計画・指導計画(年・月・週)をもとに保育士との信頼関係の中、望ましい環境を整え保育を行う。

<年間行事報告>

7月	七夕会(7)
11月	参観日(1)
12月	クリスマス会(25)
2月	節分(3)
3月	お別れ会(31)

*誕生会、発育測定 *各行事前と後に打ち合わせ会議と反省を実施 *職員会議を随時実施

<集団給食施設栄養報告【年2回】>

「実施献立表」参照 給食会議で給食評価、検討、反省会を実施

<小学校との接続>

・なし

<災害訓練等実施日> *随時会議を実施

災害訓練実施日	防災会議実施日	消火訓練実施日	地震訓練	不審者対応訓練
4月 15日	13日	15日		
5月 14日	13日	13日	14日	
6月 10日	9日	10日		28日
7月 8、28日	19日	21日		
8月 31日	10日	31日	20日	
9月 9日	7日	7日		
10月 18日	6日	7日		
11月 18日	8日	8日		12日
12月 10、14日	3日	10日	9日	
1月 17日	14日	14日		
2月 16日	9日	16日		
3月 9日	8日	9日	24日	

◇職員について

(ア) 職員構成	園長、保育士、栄養士、嘱託医
(イ) 健康管理	健康診断年1回病院受診、細菌検査(検便)月1回(調理担当者/園長)、ストレスチェック0回
(ウ) 職員会議	行事前後の会議 随時実施 その他の会議 随時実施
(エ) 研修	ズーム研修への参加 園内研修の実施【クラス保育、接遇、ドキュメンテーション、虐待防止、出張報告会等】

2. 施設管理

◇事務関係

(ア) 会計事務(別紙参照)、管理事務 (イ) 児童処遇事務(保育、給食、健康管理)

◇災害対策

(ア) 災害訓練の実施 (イ) 防災設備の点検委託【6月、12月実施】(実施者:セコム)
 (ウ) 救急用具・非常時の食糧と備蓄品の確保・確認 (エ) ヒヤリハット報告書作成
 (オ) 災害発生時対応マニュアルの作成 (カ) 感染症予防・発生時対応マニュアルの作成

3. 発達支援に関する活動

・保護者面談(1回) ・個別観察、支援 ・各機関との連携

4. 子育て支援事業

(ア) 育児相談

5. 地域社会との連携

・市役所担当課、地域担当保健師他と、園児の望ましい成長や子育て中の保護者支援のために連携を図った。

6. その他

・評価について ・職員…自己評価チェックの実施 ・保護者…保育参観のアンケート
 ・その他 ・ホームページからの情報発信、保育風景園内掲示

■中庄駅前小規模保育園

1. 施設運営

◇園児・保育について

(ア) 保育日数, 入所日数

保育日数(日)	0歳児(人)	1歳児(人)	2歳児(人)	合計(人)	
4月	25	8	6	14	
5月	23	12	6	18	
6月	26	13	7	20	
7月	25	14	6	20	
8月	25	14	6	20	
9月	24	14	6	20	
10月	26	14	6	20	
11月	24	1	14	5	20
12月	24	1	14	5	20
1月	23	1	14	5	20
2月	22	1	14	5	20
3月	26	1	14	5	20
合計	293	5	159	68	232

(イ) 健康管理

検診, 検査名	実施日
内科検診	年2回(5月27日, 10月12日)
歯科検診	年1回(6月14日)
発育測定	毎月

(ウ) 保育内容

保育対象は生後57日目より2歳児終了までの乳幼児とし、保育計画・指導計画(年・月・週)をもとに保育士との信頼関係の中、望ましい環境を整え保育を行う。

<年間行事報告>

年間行事
7月 個人懇談(6日~20日)
*自由参観(緊急事態宣言発令時以外、戸外のみ)、災害訓練 *職員会議を随時実施
*給食委員会で給食評価, 検討, 反省会を毎月実施

<災害訓練実施日>

災害訓練	防災委員会	地震訓練	風水害訓練	不審者訓練
4月22日(木)	4月27日(火)			
5月31日(月)	5月28日(金)			
6月24日(木)	6月22日(火)			
7月30日(金)	7月26日(月)			
8月19日(木)	8月30日(月)			
9月16日(木)	9月17日(木)			
10月21日(木)	10月21日(木)			
11月18日(木)	11月15日(火)			11月15日(火)
12月27日(月)	12月8日(水)			
1月20日(木)	1月20日(木)			
2月17日(木)	2月24日(木)			
3月24日(木)	3月17日(木)	3月18日(金)	3月10日(木)	

*必要に応じて随時防災会議を実施

◇職員について

(ア) 職員構成 園長, 保育士, 嘱託医

(イ) 健康管理

健康診断	年1回病院受診
ストレスチェック	年1回実施

(ウ) 職員会議

SIDS対応会議、事故防止委員会、虐待防止委員会

(エ) 研修

- ・保育部門勉強会・倉敷市保育協議会による研修への参加(リモート、ズーム)
- ・県, その他による研修への参加・園内研修会の実施

2. 施設管理

◇災害対策

(ア) 避難訓練(I.(ウ)参照)

(イ) 防災設備の点検委託【年2回】を7月16日、12月15日に実施(実施者:中島防災)

(ウ) 非常食糧・救急用具について 救急用具・非常時の食糧と備蓄品の確保・確認

3. 地域社会との連携

- ・園児の望ましい成長や保護者支援の為、市役所担当課, 地域担当保健師, 児童相談所担当者を含む地域社会と連携をとる

4. その他

◇評価について

- ・職員・・・自己評価チェックの実施
- ・保護者・・・保育参観の感想及び利用者アンケートの実施

高齢者福祉部門

■特別養護老人ホーム 元気の家

◇稼働率等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
入居稼働率(%)	96.5	98.1	91.5	93.8	92.0	89.4	88.7	94.9	94.6	94.6	93.6	94.8		93.5
ショート稼働率	82.7	84.8	83.3	86.5	79.0	80.3	80.0	92.0	93.2	89.0	91.4	92.2		86.2
総稼働率	95.0	96.7	90.6	92.9	90.6	88.3	87.7	94.6	94.4	94.4	93.3	94.4		92.7
入院者数(人)	5	3	10	8	9	13	10	7	7	5	4	4	85	7.0
延日数(日)	83	27	144	94	161	157	132	98	91	79	197	73	1,236	103
新規入居者	0	1	1	3	1	1	6	2	1	2	4	1	23	1.9
退所者(人)	0	1	4	2	2	4	3	0	2	2	2	2	24	2.0
施設内看取り		1	1	1			2			1				
入院→死亡			3	1	1	3	1		1	1	1	1		
入院→継続						1			1		1	1		
その他					1									
面会数(延人数)	8	7	27	169	111	121	127	134	80	56	52	58	950	79.2

◇職員配置の状況 ※ () 内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
副施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介護職員	45 (38.4)	45 (36.6)	44 (36.7)	44 (34.7)	43 (34.3)	42 (34.0)	41 (34.0)	41 (33.8)	45 (37.7)	45 (37.8)	45 (37.5)	45 (38.4)	43.7 (36.1)
看護職員	6 (3.8)	5 (3.5)	5 (3.6)	6 (4.1)	6 (4.0)	7 (4.5)	7 (4.7)	7 (4.6)	6 (4.2)	6 (4.2)	7 (4.2)	8 (4.7)	6.3 (4.71)
機能訓練員 (リハビリ)	8 (5.3)	8 (6.0)	8 (6.4)	8 (6.4)	8 (6.4)	8 (6.5)	8 (6.5)	8 (6.5)	8 (6.5)	7 (6.3)	7 (6.3)	6 (5.6)	7.6 (6.2)
ケアマネ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ショート担当	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)	(0.5)
管理栄養士	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)	3 (2.5)
調理職員	10 (7.2)	10 (7.0)	10 (6.7)	11 (7.4)	11 (7.8)	11 (7.4)	10 (7.0)	10 (7.1)	10 (7.5)	10 (7.5)	10 (7.7)	10 (7.5)	10.2 (7.3)
事務員	4 (3.3)	4 (3.1)	4 (3.2)	4 (3.2)	4 (3.3)	4 (3.3)	4 (3.2)	4 (3.3)	4 (3.2)	4 (3.1)	4 (3.1)	4 (3.3)	4 (3.2)
清掃職員	6 (3.9)	6 (3.8)	6 (3.8)	6 (3.9)	6 (3.9)	6 (3.9)	7 (4.5)	7 (4.6)	7 (4.5)	7 (4.6)	7 (4.5)	7 (4.5)	6.5 (4.2)
嘱託医	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	87 (68.0)	86 (66.1)	85 (66.5)	87 (65.8)	86 (65.8)	86 (65.7)	85 (66.0)	85 (62.9)	88 (66.2)	87 (69.6)	88 (69.4)	88 (70.1)	86.5 (66.8)

※ケアマネは生活相談員を兼務。

◇イベント

月日	内容	参加人数
4/1~6	花見	入居者 25
9/19	花火大会	入居者 18
11/11	勤労感謝記念パーティー2021	入居者 21
1/9	とんど焼き	入居者 25

※誕生日会は個別に企画・実施(例:家族と外食, 他入居者とお祝いイベント等)した。

◇ケアに関して

- ・(オムツ外し) 昨年度も腸活部会を開催し、多職種協同で取り組みを進めた。日中のオムツ使用者は25名、夜間のオムツ使用者は27名で昨年より若干増加した。要介護度4,5の方の割合が全体の70%を占めており、昨年に引き続き重度化がみられることが要因となった。日中はタイミングを計り、トイレ誘導を行い、夜間は眠りスキャンで睡眠状態を把握しトイレ誘導、パット交換等工夫を行った。また、外部講師を迎え、研修を行い、正しいパットの選び方、当て方等の知識、技術の共有、事例検討会等を行った。
- ・(役割作り) 昨年度も仕事部会を開催し、多職種協同で取り組みを進めた。3/31の時点で19名(内、新規入居者6名)の方が物品運び、茶ロール作り、売店担当等自立にて仕事をされた。
- ・(トータルケア) 年間延べ入院日数は1,236日と昨年より増加傾向にあった。主に食事が摂れなくなり、入院が長期化し、看取りもしくは経管栄養の対応となる入居者が多かった。
- ・(ノーリフティングケア) 入居者にとって安心、安全な移乗介助に取り組み始め、約3年が経過した。日々のケアに定着してきており、職員の腰痛予防にもなっている。特に昨年度は入浴介助時の対応として大がかりな浴室及び脱衣室の改修を行い、リフト機器の導入を本格的に行った。
- ・(面会率向上) 感染状況に応じ、フロアでの面会、1階エントランスでの衝立越しの面会を行った。リモートでの面会も継続して行った。

◇人材育成に関して

- ・(業務改善) 業務用スマホを導入し、情報の共有、スマホ上での問題解決、リモートカンファ等を行い、業務の効率化を図った。また、全体研修も業務用スマホを活用し、動画での研修を行った。

■元気の家デイサービスセンター

◇稼働率(100%=18名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均利用者数(人)	9.7	9.2	9.0	9.0	8.2	7.8	8.0	7.2	7.4	7.3	7.3	7.2	8.1
稼働率(%)	54	51	50	50	46	43	44	42	41	41	41	40	45

※12月より定員を10名に変更。稼働率はそのまま18名定員基準で計算

◇要介護度分布

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
年間平均登録者数(人)			1.7	4.2	4.4	4	3.1	17.3
比率(%)			10	24	25	23	18	100

◇新規利用者(紹介先別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法人内													0
法人外	3	2		1	0	1			3		0	1	11
合計	3	0	2	0	1	0	1	0	3	0	0	1	11

◇利用中止者(理由別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所					1					1		1	3
他のデイ					1				1				2
死亡	1		1						1			1	4
その他	2		2	1	3	1	1			1			11
合計	3	0	3	1	5	1	1	0	2	2	0	2	20

◇職員配置 ※ ()内は常勤換算

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活相談員	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.2)	3 (1.2)	3 (1.2)	2 (1.2)	3 (1.2)	2 (1.2)	3 (1.2)	2 (1.2)	2.5 (1.2)
介護職員	4 (2.6)	4 (2.2)	4 (1.8)	4 (1.9)	4 (1.8)	5 (1.7)	5 (1.7)	5 (1.6)	4 (1.6)	3 (1.6)	3 (1.7)	3 (1.7)	4.0 (1.8)

看護職員	5 (0.2)	4 (0.2)	4 (0.2)	5 (0.2)	5 (0.2)	5 (0.2)	5 (0.2)	5 (0.2)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	3.1 (0.1)
運転手	3 (1.7)	3 (1.7)	3 (1.7)	3 (1.7)	3 (1.6)	3 (1.7)	3 (1.7)	3 (1.3)	3 (1.7)	3 (1.5)	3 (1.6)	3 (1.7)	3 (1.6)
合計	14 (5.7)	13 (5.3)	13 (4.9)	14 (5.0)	14 (4.8)	16 (4.8)	16 (4.8)	15 (4.5)	10 (4.3)	8 (4.3)	9 (4.5)	8 (4.6)	12.6 (4.7)

※1) 施設長は元気の家と兼務のため合計に含めず。 ※2) 12月より定員10名の為看護師の配置はなし

◇ケアに関して

- ・マンツーマン対応が必要になる認知症重度の方などへの対応など、少人数のデイの強みを生かしてアセスメント重視の個別対応策に基づいたケアを実施し、成果を上げている。
- ・男性利用者が大部分という利用者構成であり、男性利用者がストレスなく過ごす事の出来る環境整備を行いパーソナルスペースの確保などに気を配ったサービス提供を行っている。

◇人材育成に関して

- ・法人より支給されている通信端末を活用して、動画配信による研修を実施している。家庭のあるパート職員でも自由な時間に研修に参加できるようになった事で今後のスキルアップが期待できるようになった。
- ・また同じく端末を活用してケアに関する問題解決などをオンライン上でジャストタイムでのデスクッション、問題解決が可能となりその事も職員のスキルアップに寄与している。

◇営業に関して

- ・前年度比で大幅に稼働率を低下させてしまっている。新規利用者の減少が大きな要因であり、したがって新規利用者の確保が急務の営業課題となっている。原因として元気の家デイサービスの訴求対象である「大勢のデイサービスになじまない方」「男性利用者」「マンツーマン対応が必要な方」「認知症で問題行動のある方」などへのケアマネジャーに対する認識度の弱さが考えられる。コロナの影響下で対面での営業が難しかったこともあり、アピールが弱かったことを感じている。
- ・以前よりもデイサービス利用希望者に対するケアマネジャーのデイサービス選択基準も利用者主導に変わってきていることから、利用者本人、ご家族に対するアピールの仕方についても研究の必要があると考え、チラシ等の再活用についても検討しているところである。

■杉の子デイサービスセンター

◇稼働率 (100%=34.5名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均利用者数(人)	25.3	26.8	28.0	29.0	27.4	27.1	28.0	27.7	26.8	22.8	22.2	21.9	26.0
稼働率(%)	73.4	77.6	81.2	84.0	79.5	78.6	81.3	80.4	77.8	66.0	64.3	63.5	75.6

◇要介護度分布

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
年間平均登録者数(人)	5.1	7.2	17	18.8	9.6	8.2	4.6	70.5
比率(%)	7.2	10.2	24.1	26.7	13.6	11.7	6.5	100

◇新規利用者(紹介先別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法人内	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
法人外	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	3	9
合計	1	1	1	1	0	0	1	0	1	5	2	0	15

◇利用中止者(理由別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4
他のデイ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2
死亡	1	10	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
合計	1	2	1	1	0	0	1	1	1	5	2	2	15

◇職員配置 ※ () 内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活相談員	3 (1.4)	3 (1.5)	3 (1.4)	3 (1.5)	3 (1.5)	3 (1.5)	3 (1.5)	3 (1.4)	3 (1.5)	3 (1.5)	3 (1.4)	3 (1.4)	3 (1.4)
介護職員	7 (5.6)	7 (5.7)	7 (5.9)	7 (6.1)	7 (6.2)	7 (5.7)	7 (5.7)	7 (5.7)	7 (6.0)	7 (5.8)	7 (5.3)	7 (5.7)	7 (5.7)
看護職員	4 (1.5)	4 (1.5)	4 (1.4)	4 (1.6)	4 (1.6)	4 (1.4)	4 (1.6)	4 (1.4)	4 (1.5)	3 (1.3)	3 (1.2)	3 (1.3)	4 (1.4)
機能訓練 指導員	4 (1.5)	4 (1.5)	4 (1.0)	4 (1.6)	4 (1.5)	4 (1.6)	4 (1.5)	4 (1.5)	4 (1.3)	4 (1.5)	4 (1.4)	4 (1.5)	4 (1.5)
調理職員	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
事務員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
清掃職員	0	0	0	0	0	0	1 (0.1)	1 (0.1)	1 (0.1)	1 (0.1)	1 (0.1)	1 (0.1)	0.5 (0.1)
運転手	4 (3.0)	4 (2.8)	3 (2.6)	3 (2.6)	3 (2.7)	4 (2.9)	4 (3.2)	4 (3.1)	4 (3.1)	3 (2.6)	3 (2.4)	3 (2.7)	3.5 (2.8)
合計	25 (14.0)	24 (14.0)	24 (13.3)	24 (14.4)	24 (14.5)	25 (14.1)	26 (14.6)	26 (14.2)	26 (14.5)	24 (13.8)	24 (12.8)	24 (13.7)	24.6 (13.9)

※施設長は生活相談員を兼務。

■杉の子介護保険事務所

◇ケアプラン作成件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
ケアプラン作成件数	135	136	134	128	126	125	122	123	122	119	115	115	125
担当総件数	144	146	139	136	130	125	126	128	123	125	125	123	130
新規者	9	3	2	1	2	1	0	5	1	2	3	2	
支援センターより	5	1	1		1			1			1	2	
医療機関より	1	1	1			1		3	1	1	1		
本人・家族より		1			1			1		1			
他居宅より	3			1							1		
入所者	1	1	1	2	0	0	1	0	0	0	2	1	
死亡者	1	1	4	5	1	3	1	0	2	3	0	0	

◇職員配置 ※ () 内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
管理者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ケアマネ	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	5 (5)	5 (5)	5 (5)

※管理者はケアマネを兼務。

■倉敷市中庄高齢者支援センター

◇予防プラン作成件数等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
予防プラン作成件数	214	214	213	226	211	209	217	204	205	202	193	191	2499	208
再委託プラン件数	37	41	38	38	37	36	40	43	42	41	37	37	467	39
実態把握件数	85	48	103	77	69	55	72	83	100	68	52	75	887	74
合計	335	291	346	331	304	300	602	328	347	309	281	303	3853	321

◇各教室実施状況

月日	教室名	テーマ	講師	場所	人数
4月12日	介護予防教室(運動)	フレイルを予防しよう～新しい日常に運動をプラスして～	弦本啓子(同法人)	杉の子研修センター	19
5月10日	介護予防教室(口腔)	いきいき健口長寿のすすめ	岡山歯科衛生士会 犬飼志芸美	杉の子研修センター	19
6月14日	介護予防教室(栄養)	おなか元気ですか? ウン知育教室～良いウンチに出会うための3つのウンチカ～	ヤクルト 小坂幸子	杉の子研修センター	感染症予防の為中止
4月16日	転倒骨折予防教室	身体を動かして健康寿命を延ばそう	柔道整復師 森本裕也	緑の里集会所	12
5月21日	転倒骨折予防教室	身体を動かして健康寿命を延ばそう	柔道整復師 森本裕也	緑の里集会所	感染症予防の為中止
6月18日	転倒骨折予防教室	身体を動かして健康寿命を延ばそう	柔道整復師 森本裕也	緑の里集会所	感染症予防の為中止
7月3日	転倒骨折予防教室	カラダを軽くする健康講座	しげい病院 理学療法士 小野氏	鳥羽公民館	18
8月7日	転倒骨折予防教室	カラダを軽くする健康講座	中庄高齢者支援センター	鳥羽公民館	13
9月4日	転倒骨折予防教室	カラダを軽くする健康講座	中庄高齢者支援センター	鳥羽公民館	7
7月12日	転倒骨折予防教室	1日1回実践!フレイル予防!	早稲田イーライフ 桂 磨未	杉の子研修センター	13
8月16日	転倒骨折予防教室	転倒予防のための注意能力	平成病院通所リハビリ 白神侑祐	杉の子研修センター	13
9月13日	転倒骨折予防教室	転倒予防のための体操	中庄高齢者支援センター 天野 中山	杉の子研修センター	14
7月16日	介護予防教室(運動)	フレイル～サルコペニアを予防しよう～	倉敷スイートホスピタル 越智	緑の里集会所	6
8月20日	介護予防教室(口腔)	みんなで口口の体操をしよう	中庄高齢者支援センター	緑の里集会所	3
9月17日	介護予防教室(栄養)	腸内環境改善で免疫力アップ	倉敷スイートホスピタル 管理栄養士 後藤 京子	緑の里集会所	5
10月15日	転倒骨折予防教室	身体を動かして健康寿命を延ばそう	柔道整復師 森本裕也	緑の里集会所	4
11月19日	転倒骨折予防教室	身体を動かして健康寿命を延ばそう	柔道整復師 森本裕也	緑の里集会所	6
12月17日	転倒骨折予防教室	身体を動かして健康寿命を延ばそう	柔道整復師 森本裕也	緑の里集会所	4
10月2日	その他の教室	いきいき百歳体操	市民病院 作業療法士酒井	鳥羽公民館	20
10月18日	転倒骨折予防教室	さあ始めよう!動く手足のお手入れを	介護予防運動スペシャリスト 加藤千枝氏	杉の子研修センター	14
11月8日	転倒骨折予防教室	さあ始めよう!動く手足のお手入れを	"	杉の子研修センター	13
12月13日	転倒骨折予防教室	さあ始めよう!動く手足のお手入れを	"	杉の子研修センター	13
1月17日	介護予防教室(運動)	自分で作ろう自分の健康	みゅーじゅっくらいふ琴友夢 運動 療法士 松村有乃佳	杉の子研修センター	感染症予防の為中止
2月14日	介護予防教室(口腔)	未定	岡山歯科衛生士会 延長歯科衛生士	杉の子研修センター	感染症予防の為中止
3月14日	介護予防教室(栄養)	フレイル予防	倉敷スイートホスピタル 医師 松木道裕	杉の子研修センター	15
1月21日	介護予防教室(運動)	骨のおれる話	倉敷スイートホスピタル 難波 竜之介	緑の里集会所	感染症予防の為中止
2月18日	介護予防教室(口腔)	未定	倉敷スイートホスピタル 山本薫史	緑の里集会所	感染症予防の為中止
3月18日	介護予防教室(栄養)	骨折予防のための食習慣	倉敷スイートホスピタル 管理栄養士 後藤 京子	緑の里集会所	感染症予防の為中止
3月19日	栄養改善教室	おなか元気ですか? ウン知育教室～良いウンチに出会うための3つのウンチカ～	ヤクルト 小坂幸子	中庄団地第一ふれ あいセンター集会所	9

◇認知症サポーター養成講座

月日	教室名	テーマ	講師	場所	参加人数
11/29	中庄住民	認知症の理解と対応方法について	センター職員	杉の子研修センター	9

◇百歳体操(家族介護者教室)

月日	教室名	テーマ	講師	場所	参加人数
4/10	家族介護教室	上手に食べて元気に長生き～低栄養の予防～	栄養士 須江 映子	鳥羽公民館	18

◇職員配置 ※（ ）内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
センター長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
社会福祉士	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	2.3
保健師	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
プランナー他	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
合計	6	6	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	6.3

※センター長は主任介護支援専門員を兼務。

■げんきむらデイサービスセンター

◇稼働率（100%=27.7名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均利用者数（人）	26.0	25.2	25.5	24.8	26.0	25.3	24.8	23.6	23.4	21.8	22.4	20.7	24.1
稼働率（%）	93.9	90.1	92.1	89.5	93.9	91.3	89.5	85.2	84.5	78.7	80.1	74.7	86.9

◇要介護度分布

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
年間平均登録者数（人）	2.0	4.4	22.2	19.1	4.0	5.2	1.4	58.3
比率（%）	3.4	7.5	38.1	32.8	6.9	8.9	2.4	100

◇新規利用者（紹介先別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法人内	0	0	1	0	0	1	1	0	1	0	0	1	5
法人外	2	3	1	2	0	1	0	0	3	0	0	0	12
合計	2	3	2	2	0	2	1	0	4	0	0	1	17

◇利用中止者（理由別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	1	1	1	0	2	0	1	1	1	0	8
他のデイ	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	1	0	4
死亡	2	1	0	2	0	1	0	0	1	1	0	0	8
その他	0	0	0	0	3	1	2	0	0	0	0	0	6
合計	2	1	1	3	5	2	5	0	2	3	2	0	26

◇職員配置 ※（ ）内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活相談員	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)	1 (0.2)
介護職員	8 (6.5)	7 (5.2)	7 (5.4)	7 (6.0)	7 (6.0)	6 (5.2)	6 (5.0)	7 (6.5)	7 (5.7)	7 (5.5)	6 (5.2)	6 (5.6)	6.8 (5.7)
看護職員	5 (0.6)	5 (1.0)	5 (1.0)	5 (1.0)	5 (1.0)	6 (1.0)	6 (1.0)	7 (1.0)	7 (1.0)	7 (1.0)	7 (0.8)	8 (0.6)	6.1 (0.9)
リハ職員	4 (1.5)	4 (1.5)	4 (1.6)	4 (1.6)	4 (1.5)	4 (1.5)	4 (1.6)	4 (1.5)	4 (1.5)	4 (1.5)	4 (1.4)	3 (1.4)	3.9 (1.5)
運転手	3 (2.1)	3 (2.2)	4 (2.3)	4 (2.5)	4 (2.4)	4 (2.4)	4 (2.5)	4 (1.9)	4 (2.5)	3 (2.1)	3 (2.0)	3 (2.2)	3.6 (2.3)
合計	22 (11.9)	21 (11.1)	22 (11.5)	22 (12.3)	22 (12.1)	22 (11.3)	22 (11.3)	24 (12.1)	24 (11.9)	23 (11.3)	22 (10.6)	22 (11.0)	22.4 (11.6)

※施設長は生活相談員と兼務。

◇イベント

月日	内容	参加人数
4/1	花見	25
8/20	夏祭り	26
9/21	敬老会	24
11/8	紅葉狩り	23
11/30	うらじゃ踊り	21
12/22	クリスマス会	27
1/18	書初め	19
2/3	節分会	23
3/3	ひな祭り	19

・誕生日会は月ごとに集団で実施した。

◇ケアに関して

- ・利用拒否がある利用者には、複数回の送迎を実施。曜日変更なども対応した。
- ・ケア内容が統一されるように定期的なマニュアルの更新や talknote を使用しての情報共有などを徹底した。

◇人材育成に関して

- ・中途採用職員への研修を実施、またその振り返りを管理者が行い、知識・技術の定着を図る。
- ・法人内の研修動画を通して、各自の業務を見直すきっかけにするとともに、日々の業務にどのように活かしていくかまで考えるように促した。実際に活かしているか、業務中に管理者が目視や質問等でチェックも適宜実施した。
- ・法人の理念や行動基準をもとに、会議で議論をしたり日々のケアを指導したりした。
- ・OJT について、talknote を活用し指導方法や指摘した事項などを適宜情報共有をすることで、今まで3 か月ほど期間を要していたのが、1 か月～2 か月程度で1 人立ち出来るようになった。

◇営業に関して

- ・令和2 年度と比較し、530 万円ほどの減収となっている。ご逝去や施設入所が続き、その代わりとなる新規の確保が出来なかった事が原因である。また週3～5 回と利用回数が多い方の入院が続いた事も原因と考える。
- ・本来であれば、営業に出る回数を増やしケアマネジャーにアピールが必要であったが、感染者状況等を踏まえ思うように行動できなかった。営業に関する報告で挙げている「げんきむらだより」や「空き情報書類」を作成する動きも下半期以降と後手に回ってしまった。
- ・コロナ前の「げんきむらデイは満員」というケアマネジャーのイメージを払拭するため、空き情報を適宜更新し、いつでも受け入れ可能であることを伝え続けた。
- ・ケアマネジャーやご家族がコロナの影響で来所出来ない分、利用時の活動内容が不透明だったと思われる。打開するために、げんきむらだよりの作成を再開し、写真で実際の活動の様子を報告する事で、ケアマネジャーが新規利用者への説明もしやすいように工夫した。

◇出費に関して

- ・公用車を一台購入している。(タントリフト車 約160万円ほど)

■グループホームげんきむら

◇稼働率等

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
入居稼働率(%)	94.4	94.4	94.4	95	93.7	92.9	93.3	100	96.2	94.4	94.4	94.4	94.7
入院者数(人)	1	1	1	1	2	2	2		1	1	1	1	1.1
延日数(日)	30	31	30	25	35	38	37		21	31	28	31	28
新規入居者				1		1							0.1
退所者			1		1								0.1
入院長期化	1	1	1		1	1	1			1	1	1	0.7

◇職員配置状況 ※ () 内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介護職員	8	8	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	7.3
常勤換算	(8)	(8)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7)	(7.6)	(7.6)	(7.2)

死亡	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1	1	0	4
その他	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	0	1	0	1	1	1	0	2	1	1	1	0	9

◇職員配置 ※ () 内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護職員	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4.0 (3.0)
看護職員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0.75
合計	5 (4.0)	5 (4.0)	5 (4.0)	5 (4.0)	5 (4.0)	5 (4.0)	5 (4.0)	5 (4.0)	5 (4.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4 (3.0)	4.75 (3.75)

◇イベント

月日	内容	参加人数
4月	お花見	7
6月	あじさい鑑賞	7
9月	敬老会	12
11月	紅葉狩り	8
12月	クリスマス会	7
1月	初詣	7
2月	節分	6
3月	ひな祭り	9

誕生会は11月、12月以外は毎月実施。

該当誕生月にはお花やケーキのプレゼントを提供している。

◇ケアについて

- ・少人数に対するメリットを生かし毎日散歩を実施しており、各利用者の要望や性格に合わせ脳トレを併用している。
- ・訪問サービスが中心の利用者に対してはきめ細かく1日3回を実施、また臨機応変に状態に合わせそれ以上の提供にも対応することで利用者や家族に安心を与えている。

◇営業について

- ・営業活動自体は行っていないが主な案件はパイプのあるところから数か月に1件~2件のペースで相談がある。日々本体と利用状況の情報共有を行いながら柔軟に利用に繋げている。

◇収益について

- ・年度初めは満床の時があったが急な入院(死亡も含む)や入所などで徐々に利用者が減少した。また人員減に対して人員補充も見込めないことも重なり人員に対して利用枠に余裕がない状況となっている。売上については満床時で約350万円、現在は約250万前後の状況となっている。

■小規模多機能サービス もくもく

◇稼働率(100%=29名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均登録者数 (人)	22	25	27	29	28	28	25	28	27	24	24	22	25.8
稼働率(%)	76	86	93	100	97	97	86	97	93	83	83	76	88.9

◇要介護度分布

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
年間平均登録者数(人)	3.4	4.7	7.7	6.6	3.6	26.0

◇新規利用者(紹介先別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法人内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人外	0	0	2	2	0	0	0	3	0	0	0	2	9
合計	0	0	2	2	0	0	0	3	0	0	0	2	9

◇利用中止者（理由別）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他のデイ	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	2	8
死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	1	1	0	0	2	1	1	4	10

◇職員配置 ※（ ）内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
介護職員	9 (7.2)	9 (7.2)	9 (7.2)	10 (7.4)	10 (7.3)	9 (7.2)	9 (7.2)	9 (7.2)	9 (7.2)	9 (6.7)	9 (6.4)	9 (6.9)	9.2 (7.1)
看護職員	1.2	1.3	1.4	1.2	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4	1.2	1.6	1.6	1.4
ケアマネ	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
調理職員	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.1)
事務員	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
運転手	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
合計	15.2 (12.5)	15.3 (12.6)	15.4 (12.7)	16.2 (12.7)	16.3 (12.7)	15.4 (12.7)	15.3 (12.6)	15.3 (12.6)	15.4 (12.7)	15.2 (12.4)	15.6 (12.5)	16.1 (13.0)	13.8 (11.5)

◇ケアに関して

- ・個別での活動を重視し、集団での活動をあえて行わないようにしている。個別リハビリメニューの作成、役割作りを実施している。
- ・服薬調整を積極的に行っている。調整が上手くいかない場合は、こちらから訪問診療の出来る医院の紹介を行い、その方に合った配薬にするなどの取り組みを行なっている。
- ・特養の専門職と積極的に連携を行う。理学療法士によるアセスメントや臨床心理士によるヒヤリングを実施し、より専門的な個別対応が行えるよう取り組んでいる。
- ・ケアの中でも、感染対策を徹底して行っている。通いサービス時の検温・体調不良者への訪問への切り替え・マスクの着用と交換等を行っている。引き続き継続して行っていく。

◇人材育成に関して

- ・中途採用職員への研修を実施。またその振り返りを管理者が行い、知識・技術の定着を図る。
- ・中途採用の職員が多く在籍しているので、四ツ葉会高齢者部門の理念・行動基準、また法人の考え方への理解を深めてもらった。現場にて管理者がその都度直接指導を行う。
- ・今年度より倉敷中央高校の実習生の受け入れを行ったことにより、実習対応のスタッフ教育も行った。

◇営業に関して

- ・目標稼働率の達成には至らなかった。原因として、登録定員数近くまで達した月があり、新規利用者の積極的な受け入れが出来なくなった。「登録者がいっぱいである」という認識をMSW等に持たれた事で、新規利用者紹介の流れが止まってしまった。またその後登録者数減少したが、営業への動き出しが遅く稼働率が低い状態を継続してしまった。
- ・小規模多機能ホーム げんきむらや、中庄営業担当と連絡を密に行い、新規対応に不備がないよう情報共有を行っている

■デイサービスセンター もくもく

◇稼働率（100%=10名）（7月より100%=13名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
平均利用者数（人）	7.3	7.1	7.3	8.1	7.7	7.0	7.5	6.5	6.3	5.5	6.0	5.8	6.8
稼働率（%）	72.8	70.8	73.5	62.4	58.9	53.8	57.4	49.7	48.7	42.0	45.8	44.7	59.2

◇要介護度分布

	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
年間平均登録者数(人)	0	0	3.5	4.8	4.9	2.3	2.9	3.7
比率(%)	0	0	17.8	12.5	37.6	15.7	16.5	20.0

◇新規利用者(紹介先別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
法人内	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人外	1	0	0	1	0	1	1	0	3	1	1	0	9
合計	1	0	0	1	0	1	1	1	3	1	1	0	9

◇利用中止者(理由別)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他のデイ	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	0	4
死亡	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	0	0	2	0	0	1	1	1	1	7

◇職員配置 ※ () 内は常勤換算数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
施設長	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
生活相談員	4 (1.2)	2 (1.1)	2 (1.1)	2 (1.2)	5 (1.2)	4 (1.2)	3 (1.2)	4 (1.4)	3 (1.3)	3 (1.2)	3 (1.2)	3 (1.2)	3.1 (1.2)
介護職員	7 (1.9)	8 (2.0)	5 (2.0)	8 (1.8)	5 (1.9)	7 (1.8)	6 (2.1)	6 (2.1)	6 (2.1)	6 (2.1)	6 (1.4)	7 (1.4)	6.4 (1.9)
看護職員	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.7)	2 (1.1)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.2)	2 (1.2)	3 (1.3)	3 (1.2)	3 (1.0)	4 (1.0)	2.2 (1.1)
運転手	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1 (0.9)	1.0 (0.9)
合計	14 (5.9)	13 (5.9)	10 (5.7)	14 (6.0)	14 (6.2)	15 (6.1)	13 (6.4)	13 (6.6)	13 (6.6)	13 (6.4)	13 (5.5)	15 (5.5)	13.7 (6.1)

◇ケアに関して

- ・利用者ごとのパーソナルスペースを考え、適した環境に案内して座っていただくよう配席の工夫をした。
- ・一度では自宅から出てくれない利用者があるので、複数回の送迎などフレキシブルに対応した。
- ・男性利用者に対しては、徹底して個別対応を行った。結果として、通所の利用回数が増える等の成果があった。
- ・ケアの中でも、感染対策を徹底して行っている。送迎時の検温、担当ケアマネジャーへの体調不良者情報の共有、マスクの着用と交換等を行っている。引き続き継続して行っていく。

◇人材育成に関して

- ・中途採用職員への研修を実施、またその振り返りを管理者が行い、知識・技術の定着を図る。
- ・中途採用の職員が多くいたので、四ツ葉会高齢者部門の理念・行動基準の徹底を行い、法人の考え方への理解を深めた。現場にて管理者がその都度直接指導を行う。

◇営業に関して

- ・「他のデイサービスを利用できなかった」「なかなか他者と馴染めない」「パーソナリティーに特徴(頑固など)がある」など困難な利用者がいればデイサービスセンターもくもくとケアマネジャーに意識してもらえるよう、営業担当同士キーワードを共有して対応した。
- ・昨年に比べ、当然売り上げが良くなければならない状況であったが、反対に悪化させてしまう結果となった。新型コロナの影響もあり営業に行きづらかったが、落ち着いたタイミングでも積極的な営業をおこなうことができなかった。新規利用者獲得のために「ターゲットを絞ったチラシ作り」を行った。ケアマネジャーの反応も良く問い合わせもあったが、その後の利用に繋げることができなかった。ケアマネジャーの窓口スタッフを変更したが、経験が不足している点のサポートを小規模多機能の管理者がうまくおこなうことができなかった。

障がい者福祉部門

■これから

◇実施事業状況

実施事業	所在地	定員	登録	実働日数	利用総数	平均数	稼働率
生活介護事業	倉敷市徳芳	20名	40名	304日	5,285名	17.3	87%
短期入所事業	501-1	6名	36名	365日	1,463名	4.0	67%

◇支援総括

心配された新型コロナウイルス感染症による影響は少なく、生活介護・短期入所共に多様なニーズに対応した支援展開を実施することができた。利用者、支援者ともコロナ陽性の発症はなかったが、同居家族等がコロナ陽性となり濃厚接触者に認定され、PCR検査や自宅待機となる事態は数件発生。日々の感染防止の基本対策を確実に実施し、利用者・職員の安全を確保していけるよう職場環境の整備に努めていきたい。

ノーリフティングケアの推進に向けて高齢者福祉部門と協議し介護リフトを導入。介護リフトの操作は全職員が習得し、利用者に安心・安全な移乗介助が提供できている。「抱えない・持ち上げない・引きずらない」介助を実践することで、支援者の腰痛予防や多様な人材が働きやすい職場が実現。令和4年度は浴室とトイレに介護リフトを導入することが決定しており、高齢者福祉部門と今まで以上に連携し、ノーリフティングケアの推進を更に進めていきたい。

利用者層は重度の知的障がい・身体障がい、医療的ケア者が大多数を占めており、新規利用希望者についても、重症心身障がい者及び要医療的ケア者がほとんどである。そのことから看護師を3名配置し、要医療的ケア者の受け入れを拡大しており、近隣の学校関係、地域からの事業所イメージとして、重度心身障がい者及び要医療的ケア者に対応できる事業所として認知が定着している状況。重度障がい者への支援については、2021年報酬改定においても、重点課題として明記されていることもあり、当所が地域をリードする事業所として、サービス提供が広がるよう努めていきたい。

◇事業の状況

生活介護における稼働率は、グループホームへの入居の関係もあり前年比15%減の87%、短期入所においても前年比12%減の67%となった。部門内の資源の拡充により、生活介護の稼働状況が87%と新規利用者の受け入れ可能な枠が生じたため、地域の要望に適切に応えられるようサービス提供に係る人員及び環境構成の整備に努めていきたい。

短期入所については、グループホームの設置により、全体的な利用総数や稼働率とも一時的に低下している状況であるが、依然として重度障がい者及び要医療的ケア者からの利用ニーズは高く、生活支援及び専門的支援の実践に向けて人材の確保及び育成を行っていく。

◇リスクマネジメント・苦情解決・要望

【事故】 22件（車両自損4、転倒13、他害4、利用者による物損1）

【苦情・意見】 5件（周知徹底不足、送迎配車ミス、支援内容について）その他、持参物の返却忘れあり。

■オーダーメイド

◇実施事業状況

実施事業	就労継続支援事業B型	
定員数及び登録数	(定員) 20名	(登録) 令和4年3月末時点 23名
実員及び年間延べ数	(実員) 28名	(延べ数) 4,727名
年間開所日数	266日	
平均利用者数及び稼働率	(平均) 17.9名	(稼働率) 89%

◇支援総括

令和3年度も利用者のアセスメント（作業アセスメント含む）を強化し、支援の標準化を図ることで利用者一人ひとりの生産性の向上に繋がり、事業所の平均月額工賃は前年比116%の増額となった。

令和元年より継続している地域企業への一般就労へのステップアップについては、他利用者の目標にもなっていることから、今後も継続して就労移行できるよう企業への施設外就労機会の新規開拓や広報活動に努めていきたい。

地域の事業所や企業との繋がりを強化し、自社製品を含め、商品数も増えてきたことから令和4年度においては美観地区の作業環境に固定型の店舗となる設備を整備し、販売を開始していきたい。

◇事業の状況

全体的な作業収入状況としては、5,660,724円（前年比117%）、内訳として外部作業1,245,213円（前年比120%）、内部作業4,415,511円（前年度比116%）であった。

外部作業については、コロナ禍で売り上げが増加に転じた企業との取引が始まり、結果的に作業収入も増加となった。

また内部作業については、冬季に販売を展開した冬野菜などの自社製品を使った「鍋セット」が、SNSや新聞での広報によって地域の企業からの注文に繋がって昨年以上の増収に繋がった。

工賃に関しては、上記の作業収入の売上増により平均工賃15,674円（前年比116%）であった。今後も社会情勢に応じて、きめ細かいサービスが提供できるよう事業運営を行い、稼働率の安定及び工賃向上に努めていきたい。

◇リスクマネジメント・苦情解決・要望

【事故】公用車の損傷（1件）、利用者通所中の事故（1件）食事代の集金ミス（1件）公用車の鍵の返し忘れ（1件）給湯器の温度設定変更忘れ（1件）利用者転倒（1件）請負作業の集金ミス（1件）物品破損（1件）

リスクマネジメントについては、支援者の不注意によるものが多く、状況によっては大きなリスクに繋がるものがあることから、リスク委員会を中心に原因分析及び再発防止策の検討及び効果の有効性を確認し再発防止に力を入れている。

■れつつ中庄

◇事業実施状況

実施事業	児童発達支援事業・放課後等デイサービス		
定員数及び登録数	(定員) 10名	(登録) 児童発達支援 33名 放課後等デイサービス 15名	
実員及び年間延べ数	(実員) 48名	(延べ数) 2266人	
年間開所日数	264日		
平均利用者数及び稼働率	(平均) 8.5名	(稼働率) 85%	

◇支援総括

専門家からのコンサルテーションを受けながら、様々な活動の中で支援の質の向上に繋がるよう努めた。関係機関との連携や家族支援に重点を置き、獲得した力の般化や利用児が持っている力を発揮できる環境を事業所以外でも整えていけるよう、支援会議やモニタリングを行いながら関係機関やご家族との情報共有を行った。家族支援においては、R3年度もコロナの影響もあり、茶話会等保護者同士の情報交換をする場を設けることができなかつたため、次年度の課題としていきたい。

◇事業の状況

児童発達支援・放課後等デイサービスについては、昨年度同様に本人支援だけでなく、家族支援や関係機関との協働に重点をおきながらライフステージが繋がる支援に努めた。利用児一人ひとりの特性、発達段階や年齢、生活段階に合わせた個別支援及び小集団での支援を実施し、個別化された遊びや生活課題、学習に繋がる活動を設定し、本人の気づく力や自立に繋がることを目的とした発達支援に努めた。

コンサルテーションから具体的なアセスメント手法を獲得し、その結果に基づく発達段階に応じた的確な療育の実践と環境調整によって、早期療育の実践を具体的に展開した。

◇リスクマネジメント・苦情解決・要望

苦情や事故は0件であったが、日々の支援の中においては子ども同士の接触による転倒や遊具での打撲等、細かなインシデントは存在するため、平素からKYTや危機管理、虐待防止に関する研修や会議を定期的実施した。

また、家族支援の一環として、ご家族から情報共有の場として茶話会等の機会への要望も多く、次年度は面談以外の定期開催を具体的に考えて行く事とする。それを通して発達支援に関する情報発信や共有により家族との協働を高めていく。

■児童発達支援 もくもく

◇事業実施状況

実施事業	児童発達支援事業		
定員数及び登録数	(定員) 10名	(登録) 児童発達支援 35名	
実員及び年間延べ数	(実員) 35名	(延べ数) 2180人	
年間開所日数	281日		
平均利用者数及び稼働率	(平均) 7名	(稼働率) 77%	

◇支援総括

設置2年目を迎え、他事業所との差別化を図るため、事業所の環境構成においてパーテーションを使用せず、代わりに家具を使用した構造化によって、より家庭に近い環境の中で療育が行えるようにし、事業所で経験したことや習得したことを家庭や園への般化に繋げていけるよう努めた。

また、事業方針も「強みを繋げる」という支援目的の軸を決めたことで、就学を迎えてサービスが終了する家庭に対しても安心して就学以降の生活が送れるようにアフターフォローを行うなどの明確な取り組みを提供していく方向性が定まった。これにより令和4年度より、一定期間の間、就学支援として小学校との情報共有、連携を積極的に展開していく。

引き続き、利用児のアセスメントとしてPEP-3を用いて、個々の子ども達の得意なこと、苦手なことを明確にしていき、個々の発達に応じた支援方法を提案、立案し『子どもらしさ』や『自分で出来る』という喜びや達成感が味わえる支援に努める。

◇事業の状況

事業所内の環境を変更した5月以降の契約獲得者数が8割に上り7月以降、稼働率も徐々に上がり安定した収入に繋がった。見学等で来所する家族からも他事業所の構造とは違い家庭的な雰囲気の中、温かみを感じると好評の声が多く聞かれた。

12月以降はコロナの影響によって利用が減り、当初見込んでいた稼働率での運営が厳しい状況となった。

児童発達支援事業運営の課題である年度初めの稼働率低下を軽減するため、10月より次年度の募集を始め早めの受け入れを行った。2月には新年度の9割程度の枠が埋まる結果となった。

◇リスクマネジメント・苦情解決・要望

利用児の対応について管理者より支援者への周知ができておらず、保護者の信頼を損ねてしまう案件があった。

■ティール

◇実施事業状況 令和3年4月～令和4年3月

実施事業	所在地	定員	登録	実働日数	利用総数	平均数	稼働率
生活介護事業	倉敷市栗坂 328-11	20名	22名	303日	3,764名	12.6名	63%
共同生活援助事業	倉敷市栗坂 328-10	19名	19名	365日	5,783名	19名	83%

◇支援総括

知的障害を伴う自閉症・行動障害者に特化した事業所として、令和2年11月開設から1年半が経過。「自閉症の生活を総合的に支援する」を事業方針の元、生活介護（通所系）と日中サービス支援型共同生活援助（居住系）を一体的に運営。両事業ともに現状におけるキャパシティ上限にて利用者を受け入れ対応している。

対象利用者について、他事業所・他入所施設において処遇困難と判断された方も複数名受け入れたが、個別支援の徹底により対応できている。処遇困難者のニーズも依然として高い。

家族支援の面において、ご家族から数度苦情や意見を頂く事もあった。事業所側の配慮不足も多い一方、ご家族自身の生活環境の変化（ご利用者の入居により、家族の元を離れていく）による不安や空虚感による想いもあるように感じた。

◇事業の状況

生活介護（通所）とグループホーム（居住）の複合的な支援の展開においては、当初の狙いの通り、順調な稼働を推移しているものと思われる。さらなる稼働上昇においては、2期の設置に合わせて、居住する利用者の配置を再度検討し、サテライトを含めたティール拠点の中で通所支援と居住支援のバランスを適切に取り、安定した経営状態に努めていくこととする。

人材採用において、グループホーム2期及び生活介護2期の展開に向け、生活支援員の募集を進めていきたい。利用者の希望は多く待機者多数の状況であるため、人員の採用次第で段階的に開設時期を決めていきたい。

清掃や調理を担当する「世話人」として、地域の方及び高齢者(65歳以上)を多く採用。世話人の8割が高齢者(65歳以上)であるものの、業務を簡素化及びマニュアル化することで、無理なく働ける環境を整備できている。また「生活困窮者支援事業」から就労支援の対象者2名の紹介を受け、清掃を中心とする世話人として採用。

令和3年度の報酬改定により、「強度行動障害」とされる状態像の利用者への支援報酬が上乘せされた。障がい福祉において「強度行動障害者」への支援ニーズは高いものの、処遇困難とされる層でもある。ティールはこの層に特化する形で事業運営を行っているというブランディングを構築し、地域の先駆的事业所として事業運営に努めている。

◇リスクマネジメント・苦情解決・要望

【事故】17件（車両自損2・他者への噛みつき5・利用者による物損11）

【苦情・意見】6件（静養面配慮不足・連絡ミス・支援について）

Ⅱ. 採用活動等

■新卒採用活動

◇業界研究セミナー等

月日	主催	会場	ブース着席数	受験者数	内定数
3/28	マイナビ福祉介護センター		16	1	1
合計			16	1	1

◇合同就職説明会

月日	主催	会場	ブース着席数	受験者数	内定数
4/24	わんこネット	岡山コンベンションセンター	6		
6/27	わんこネット	岡山コンベンションセンター	7	1	1
9/16	福祉総合就職フェア	きらめきプラザ	6		
11/20	岡山就活フェス	ジョブアリーナ岡山			
合計			19		

◇合同就職説明会以外

	エントリー数	受験者数	内定数
ホームページ	5	5	4
合計	5	5	4

◇就職説明会

高齢者福祉部門

月日	参加者数	受験者数	落第者数	辞退者数	就職者数
4/10	2	2		2	
5/1	1				
7/10	1				
7/17	2				
12/4	1				
12/11	2	1			1
合計	9	3		2	1

障がい福祉部門

月日	参加者数	受験者数	落第者数	辞退者数	就職者数
4/10	2	2			2
4/15	1				
5/1	2				
5/8	2	1			1
6/21	1				
7/10	2				
7/17	1	1			1
12/4	1				
12/11	2				
合計	14				

■インターンシップ

◇サマーインターンシップ

- ・高齢福祉コース 介護職員と相談員体験を行う。現場に入り他職種協働の視点から高齢介護の体験を行う。
- ・障がい福祉コース 支援員体験を行う。就労支援事業所にて就労支援補助や、情報共有システムを使用した業務体験を行う。

大学	参加人数	就職説明会	採用試験	内定者
中国短期大学	:2	高齢者福祉部門:0	高齢者福祉部門:0	高齢者福祉部門:0
吉備国際大学	:1	障がい福祉部門:0	障がい福祉部門:0	障がい福祉部門:0
広島大学	:1			
岡山大学	:1			
合計	5	0	0	0

◇ウィンターインターンシップ

- ・高齢福祉コース 介護職員と相談員体験を行う。現場に入り他職種協働の視点から高齢介護の体験を行う。
- ・障がい福祉コース 支援員体験を行う。就労支援事業所にて就労支援補助や、情報共有システムを使用した業務体験を行う。

大学	参加人数	就職説明会	採用試験	内定者
岡山県立大学	:1	高齢者福祉部門:0	高齢者福祉部門:0	高齢者福祉部門:0
関西福祉大学	:2	障がい福祉部門:0	障がい福祉部門:0	障がい福祉部門:0
就実大学	:2			
山陽学園	:1			
合計	6	0	0	0

■採用状況

◇新卒採用

事業所	人数	職種：人数	4年生大学		短大・専門	
			福祉系	非福祉系	福祉系	非福祉系
元気の家	1	介護：1			1	
これから	1	生活支援員：1		1		
グループホームティール	5	生活支援員：5	5			
すぎのこ認定こども園	2	保育教諭：2			2	
杉の子第二保育園	7	保育士：7	3		4	
合計			8	1	7	

◇中途採用

事業所	人数	職種：人数	応募方法			
			職安紹介	人材紹介	直接	合説
元気の家	13	介護：9 看護：4 調理員：1 清掃：1	4	5		
杉デイ	0					
元気の家デイ	0					
げんきむらデイ	2	介護：1 送迎員：1	1			

GH げんきむら	1	介護：1	1	
小多機げんきむら	1	看護師：1	1	
げんきむらサテライト	0			
介護保険事務所	1	ケアマネ：1	1	
支援センター	1	社会福祉士：1	1	
小多機もくもく	1	看護師：1	1	
もくもくデイ	0			
これから	9	生活支援員：4	1 1 2	
		看護師：1	1	
		運転手：2	1 1	
		調理員：1	1	
		清掃員：1	1	
オーダーメイド	3	職業指導員：3	1 2	
れつつ中庄	2	保育士：1	1	
		児童指導員：1	1	
生活介護ティール	3	生活支援員：3	2 1	
GH ティール	10	生活指導員：1	1	
		世話人：9	2 7	
すぎのこ認定こども園	5	保育士：3	3	
		支援員：2	2	
杉の子第二保育園	0	看護師：		
小規模保育園もくもく	1	保育士：1	1	
合計	55		12 14 29	

◇退職者

部門	人数	内訳
児童福祉部門	11	正社員：7 パート職員：4
高齢福祉部門	16	正社員：11 パート職員：5
障がい福祉部門	11	正社員：3 パート職員：8
合計	38	

Ⅲ. 人材育成

■法人研修

◇法人全体

日時	内容	講師	参加人数
3/2	ハラスメント研修	産業医	15
合計	1回		15名

◇新人研修（高齢者部門・障がい者部門）

日時	内容	講師	参加人数
4/1	理念・行動基準・接客・報連相	松岡・佐々木	12
4/2	コンプライアンス・情報システム	岡田・松岡	12
4/5	食事・ユマニチュード・身体拘束	瀧本・赤松	12
4/6	感染	佐々木・瀧本	12
4/8	ノーリフティング・トランスファー①	弦本・山田	12
4/9	トランスファー②	渡辺・田中	12
4/10	トランスファー③	瀧本・為季	12
4/12	記録・事故・役割	山田・森藤	12
4/13	腸活・看取り	瀧本・佐々木	12
合計	24回		144名

◇多職種勉強会

月日	内容	発表者	参加人数
4/28	自閉症について	オーダーメイド 吉田 秀樹	22
7/15	続・自閉症について	児童発達支援もくもく 渡邊 祐一	14
9/15	フリースペースの実践と課題	NPO 法人あかね 中山 遼 (外部)	26+Zoom6
11/26	腰痛などの原因が明らかに！根本的に治す関節治療とは！？ つながりを創る	PT 羽原 和則 (外部) スイミーメンバー	20
12/16	～今話題のコミュニティフリッジ（公共冷蔵庫）とは！？～	北長瀬 新宅 宝 (外部)	20
1/21	認知機能入門 知覚編	元気の家 有安 昌宗	16+Zoom1
3/25	髪に優しいシャンプーについて	ヘアクリエイト 大口 健一	24
合計	7回		149名

◇ケース検討会

月日	内容	発表者	参加人数
4/27	来所への不安がある K さんと保護者への支援 A さんと S 様の関係性への対応	児童発達支援もくもく 渡邊 祐一 元気の家 小野田 理沙	25
6/22	特定の男性職員に対し拒否が強い K 様のケース 他利用者様と度々トラブルになる M 様に対する検討	元気の家 佐野 翔太 デイサービスもくもく 安藤 涼子	23
9/28	言語面が気になる A 君のケース 夜間不眠や頻回な寝起きがあり、食事摂取にも問題のある W 様	れつつ中庄 中畑 雅衣 元気の家 成澤 摩耶	23
10/26	O さんの余暇支援について Y 様排便への取り組み事例	ティール 安田 宗一郎 元気の家 藤原 美香	22
11/16	夜間あまり眠れていない K 様 家族からの虐待が疑われる M 様の対応について	元気の家 西野 貴代美 小規模多機能もくもく 井上 大樹	17
12/21	一人で外へ出られる F 様のケース 他者からの“抱っこ”が気持ちの落ち着きに繋がる M くん	元気の家 山村 涼 児童発達支援もくもく 松永 望未	23
3/22	虐待を受けている T くん 不安が強く安心した生活を送っていない T 様のケース	れつつ中庄 森 睦美 元気の家 三宅 雄大	22
合計	7回		155名

◇ソーシャルワーク研修

月日	内容	講師	参加人数
8/27	ソーシャルワークとは何か	山中慎太郎	24
10/8	ソーシャルワークの視点	〃	11
11/10	事例検討	〃	9
12/10	事例検討	〃	7
1/27	精神分析入門	林 英樹	9
3/4	事例検討	山中慎太郎	10
3/30	ニーズの引き出し方	有安昌宗	12
合計	7回		82名

◇ソーシャルワークプラン検討会

月日	内容	担当	参加人数
5/17	利用者のソーシャルワークプランの検討	瀧本	5
8/16	〃	〃	5
10/18	〃	〃	4
11/15	〃	〃	5
1/17	〃	〃	4
合計	5回		23名

◇インテーク報告会

月日	内容 (氏名: イニシャル表示)	担当	参加人数
5/28	事例検討 (A・K・N)	河上・永瀬・藤原	9
7/7	事例検討 (A・O・F)	水谷・清水	8
11/29	事例検討 (K・N・N・M)	小野・河上	12
12/27	事例検討 (E・O・O・K・U)	小野・岸・松本	12
1/24	事例検討 (M・N・N)	寺岡・成澤・宮崎	13
2/25	事例検討 (I・K・N)	金子・河上	10
3/29	事例検討 (M・O・T・Y)	河内・小野・小野結	10
合計	7回		74名

■高齢者福祉部門 部門内研修

◇部門研修

日時	内容	講師	参加人数
4/18	ノーリフトケア (安全安心な介護技術)	有安	135
4/30	接客	森廣	135
5/31	トランスファー	小林	135
6/7	排便について	藤原	135
7/10	身体拘束と虐待	瀧本	135
7/14	認知症	成澤	135
7/27	ポジショニング	弦本	135
8/31	食事・口腔ケア	白井	135
9/26	身体拘束・虐待	鷹取	135
10/7	感染	岸	135
11/16	事故防止	山田	135
11/30	認知症	佐藤	135
1/11	身体拘束・虐待	黒江	135
合計	13回		1,755名

※すべて Talknote による動画配信

■高齢者福祉部門 事業所内研修

◇元気の家

日時	内容	講師	参加人数
8/6	感染	谷山	67
8/12	褥創	岡	67
8/20	肺と気管支の仕組み	岡	67
9/29	正しい枕の当て方	谷尾	67
12/2	感染	谷山	67
2/15	褥瘡	小橋	67
3/19	看取り	岡田	67
3/23	口腔ケア	岡田	67
3/29	事故	浅井	67
合計	9回		603名

※すべて Talknote による動画配信

◇グループホーム

日時	内容	講師	参加人数
4/13	感染対策研修	管理者	6名
6/17	理念・行動基準、接客研修	管理者	5名
合計	2回		(延べ) 11名

◇小規模多機能ホーム げんきむら サテライト

日時	内容	講師	参加人数
4/19	理念 行動基準 接客研修	福山	5
6/30	身体拘束 虐待研修	げんきむらデイ	5
7/30	認知症ケア研修	元気の家	5
8/31	食事口腔ケア研修	杉の子デイ	5
9/30	睡眠薬について	もくもくデイ	5
11/16	事故 ヒヤリハットについて	元気の家	5
11/30	認知症について	もくもく小多機	5
2022/1/11	虐待研修	杉の子デイ	5
合計	8回		(延べ) 40名

◇小規模多機能サービスもくもく

日時	内容	講師	参加人数
10/14,22	ノロウイルス処理実技研修	瀧本	9
合計	1回		9名

◇デイサービスセンターもくもく

日時	内容	講師	参加人数
10/7	ノロウイルス処理実技研修	佐渡	4
合計	1回		4名

■高齢者福祉部門 外部研修

◇元気の家

月日	内容	場所	参加人数
5/8	POO マスターフォローアップ研修(オンライン)	元気の家	1
7/21	POO マスター事例検討会(オンライン)	元気の家	1
8/29	栄養ケアマネジメント研修(オンライン)	元気の家	1
10/2,3	社会福祉士実習指導者講習会	きらめきプラザ	1
11/9	高齢者施設での看護【感染・褥創・排泄】(オンライン)	元気の家	1
12/7,14	看取り期に望まれる実際のケア (オンライン)	元気の家	1
合計	6回		6名

◇杉の子デイサービスセンター

月日	内容	場所	参加人数
1/7~3/30(14日間)	介護支援専門員実務研修	きらめきプラザ	1
合計	1回		

◇杉の子介護保険事務所

月日	内容	場所	参加人数
4/2	2021年度 介護保険介護報酬の改正について	杉の子介護保険事務所	4
4/15	介護保険制度改正の概要と最近の動向	zoom	1
4/22	介護保険制度改正のポイントについて	杉の子介護保険事務所	4
4/28	時間外労働・働き方改革について	杉の子研修センター	1
4/30	コロナウイルス感染状況と対策について	杉の子介護保険事務所	4
5/11	令和3年度介護報酬改正の理解と対策	杉の子介護保険事務所	3
5/14	看護小規模多機能ホーム みどりのけあ笹沖 内覧会	みどりのけあ笹沖	2
5/21	新型コロナウイルス感染症の現状について	杉の子介護保険事務所	4
5/28	ケアマネジメント・書類チェックについて	杉の子介護保険事務所	4
6/18	岡山県リバウンド防止強化期間	杉の子介護保険事務所	4
6/25	適切なケアマネジメント手法の手引きについて	杉の子介護保険事務所	4
7/3	新型コロナウイルス感染症への対応と介護事業所の役割	zoom	3
7/16	つばさクリニック オンライン研修	zoom	1
7/27	VR認知症体験	杉の子研修センター	3
8/6	新型コロナウイルス感染症感染予防研修会	zoom	1
8/10	事業所内の感染症対策について、内部監査について	杉の子介護保険事務所	4
8/12	ケアマネジャー大会	zoom	2
8/20	倉敷北地区ケアマネ交流会 高齢者虐待について	zoom	4
9/11	中村先生の伝える、訪問診療とは	杉の子介護保険事務所	4
9/15	主任ケアマネ委員会「その人を理解するということ」	zoom	1
9/24	岡山県主任介護支援専門員研修	zoom	1
10/1	3居宅合同交流会	杉の子研修センター	4
10/1	アセスメントについて	杉の子介護保険事務所	4
10/4	岡山県主任介護支援専門員研修	zoom	1
10/12・10/13	岡山県主任介護支援専門員研修	zoom	1
10/14	公正中立の説明書について	杉の子介護保険事務所	4
10/15	つばさクリニック『生き方を選択するために』	zoom	1
10/26・10/27	岡山県主任介護支援専門員研修	zoom	1
11/5	介護保険認定更新 合算申請について	杉の子介護保険事務所	4
11/18	居宅介護支援事業所 管理者研修	zoom	1
11/19	倉敷北地区ケアマネ交流会 事例検討	zoom	3
11/25	業務継続計画（BCP）について	zoom	1
11/26	裁判実務を踏まえた介護事業所運営	zoom	1
11/29	倉敷市保健福祉局合同感染症研修会	zoom	1
12/7	裁判実務を踏まえた介護事業所運営	杉の子介護保険事務所	4
12/11	エンゼルケアのポイントを知る	zoom	1
12/13	ケーブオンラインセミナー	zoom	1
12/22	R3年度 介護支援専門員実務研修 見学実習指導者研修	zoom	1
12/28	栄養アセスメント加算、栄養スクリーニング加算について	杉の子介護保険事務所	4
1/4	ケアマネジメント一連の流れについて	杉の子介護保険事務所	5
1/20	介護支援実務者研修 見学実習指導について	杉の子介護保険事務所	5
2/1	事業所において新型コロナウイルス感染対策について	杉の子介護保険事務所	5
2/2	介護事業者のための業務継続計画（BCP）作成セミナー	杉の子介護保険事務所	4
2/8	ケアマネジメントセミナー「参画は えん になる」	zoom	1
2/8	中庄地区ケアマネ交流会	zoom	4

2/22	インフォーマルサービスの活用について	杉の子介護保険事務所	4
2/27	社会福祉法人クムレ 実践・研究発表会	z o o m	1
3/10	R3 年度 集団指導	くらしき健康福祉プラザ	1
3/14	倉敷中央病院との意見交換	杉の子介護保険事務所	1
3/29	育児・介護休業法 改正ポイントの案内	杉の子介護保険事務所	4
合計	50 回		132 名

◇中庄高齢者支援センター（ケアマネ交流会含む）

月日	内容	場所	事業所：参加人数
5/11	令和3年度介護報酬改正の理解と対策	杉の子研修センター	包括：6名
5/17	新型コロナウイルス感染症感染予防研修会	杉の子研修センター	包括：1名
5/26	令和3年度倉敷市高齢者支援センター職員連絡会初任者研修	杉の子研修センター	包括：1名
6/29	高齢者支援センター全体研修 介護保険と障がい福祉の連携	杉の子研修センター	包括：2名
7/14	保健師看護師部会全体研修 ナッジ〜ひと工夫で後押し〜	杉の子研修センター	包括：2名
7/27	社会福祉士部会全体研修 公証役場の業務について	杉の子研修センター	包括：2名
7/29	職場における新型コロナウイルス感染症感染予防研修会	杉の子研修センター	包括：1名
8/13	新型コロナウイルス感染症感染予防研修会	杉の子研修センター	包括：1名
8/20	ケアマネ交流会 高齢者虐待防止について	杉の子研修センター	包括：2名
9/10	令和3年度倉敷市高齢者支援センター職員研修（管理職・リーダー研修）	杉の子研修センター	包括：1名
9/14	地域ケア会議リーダー研修/総合事業の充実に向けた研修	杉の子研修センター	包括：1名
9/17	令和3年度倉敷市介護予防ケアマネジメント従事者研修	杉の子研修センター	包括：2名
9/24	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	杉の子研修センター	包括：1名
9/29	令和3年度倉敷市介護予防ケアマネジメント従事者研修	杉の子研修センター	包括：2名
10/4	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	杉の子研修センター	包括：1名
10/12	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
10/13	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
10/26	令和3年度業務継続計画（BCP）策定支援オンラインセミナー	杉の子研修センター	包括：2名
10/26	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
10/27	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
11/10	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
11/11	令和3年度岡山県主任介護支援専門員 更新研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
11/16	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	杉の子研修センター	包括：1名
11/19	倉敷北地区ケアマネ交流会	杉の子研修センター	包括：2名
11/21	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
11/25	介護保険施設等に対する新型コロナウイルス感染症の第6波に備えた研修会	杉の子研修センター	包括：1名
12/5	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	杉の子研修センター	包括：1名
12/9	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	おかやま西川原プラザ	包括：1名
12/25	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	杉の子研修センター	包括：1名
1/6	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
1/8	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	中庄高齢者支援センター	包括：1名
1/13	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	杉の子研修センター	包括：1名
1/15	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	杉の子研修センター	包括：1名
1/17	令和3年度倉敷市高齢者支援センター職員連絡会職員全体研修（中堅職員研修）	倉敷市真備支所 1階	包括：1名
1/18	介護事業者のための業務継続計画作成セミナー	杉の子研修センター	包括：2名
1/20	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
1/21	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	ターミナルスクエア 12階	包括：1名
1/25	防災講演会	杉の子研修センター	包括：2名
1/29	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	きらめきプラザ	包括：1名

1/31	令和3年度倉敷市地域ケア個別会議フォローアップ研修	杉の子研修センター	包括：2名
2/2	介護事業者のための業務継続計画作成セミナー	杉の子研修センター	包括：4名
2/18	KHM+カフェつばさ 医療費助成制度	オンライン	包括：1名
2/10	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	オンライン	包括：1名
2/15	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	オンライン	包括：1名
2/16	令和3年度岡山県主任介護専門員研修	オンライン	包括：1名
2/7	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	オンライン	包括：1名
2/15	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	オンライン	包括：1名
2/25	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	オンライン	包括：1名
3/4	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	オンライン	包括：1名
3/9	令和3年度岡山県介護支援専門員再研修	オンライン	包括：1名
合計	50回		69名

◇げんきむらサテライト

月日	内容	場所	参加人数
10/3・10・17・ 24・31 R4年1/10	認知症実践者研修	きらめきプラザ	1
9/29～9/30	認知症対応型サービス事業管理者研修	きらめきプラザ	1
合計	2回		(延べ) 2名

◇グループホームげんきむら

月日	内容	場所	参加人数
10/3～1/10 (6日間)	認知症実践者研修	きらめきプラザ	1
9/29～9/30	認知症対応型サービス事業管理者研修	きらめきプラザ	1
1/7～3/14 (13日間)	介護支援専門員実務研修	きらめきプラザ オンライン	1
合計	3回		3名

◇小規模多機能サービスもくもく

月日	内容	場所	参加人数
5/22,29	喀痰吸引研修	きらめきプラザ	1
8/18～9/29(7日間)	介護福祉士実務者研修	倉敷西ビル	1
9/25,26,11/27,28	公認心理士現任者研修	福武ジョリービル	1
1/7～3/30(14日間)	介護支援専門員実務研修	きらめきプラザ	1
合計	4回		

■障がい者福祉部門 部門内研修

◇部門内研修

日時	内容	場所	参加人数
5/20	PDCA	ZOOM	14名
6/10	リスクの要因	ZOOM	11名
7/15	コロナワクチンの概要	ZOOM	19名
7/20	行方不明者の演習	ZOOM	30名
8/17	挨拶、笑顔、言葉遣い	ZOOM	24名
9/24	水害対策	ZOOM	6名
10/21	研修報告：連続講座、西林PT コンサル事例	ZOOM	6名
11/18	事例発表 (ティール・これから)	ZOOM	18名
1/30	感染症	ZOOM	35名
2/16	障がい者虐待	ZOOM	23名
3/1	各委員会の年間報告	ZOOM	19名
合計	11回		205名

■障がい者福祉部門 事業所内研修

◇これから

日時	内容	場所	参加人数
4/16	西林PT コンサルテーション リハビリ評価	これから	2名
5/25	西林PT コンサルテーション リハビリ評価	これから	2名

6/24	西林 PT コンサルテーション	リハビリ評価	これから	2名
7/16	西林 PT コンサルテーション	リハビリ評価	これから	2名
9/15	西林 PT コンサルテーション	リハビリ評価	これから	2名
10/14	西林 PT コンサルテーション	リハビリ評価	これから	2名
11/19	西林 PT コンサルテーション	リハビリ評価	これから	2名
11/24	笹部氏コンサルテーション	自閉症支援について	これから	6名
12/21	西林 PT コンサルテーション	リハビリ評価	これから	2名
3/11	西林 PT コンサルテーション	リハビリ評価	これから	2名
3/29	笹部氏コンサルテーション	事例検討	これから	5名
合計		11回		29名

◇れつつ中庄

日時	内容	場所	参加人数
5/7	小田桐氏コンサルテーション (事例検討)	れつつ	5名
7/3	小田桐氏コンサルテーション 合同勉強会	研修センター	5名
8/10	三村心理士コンサルテーション(事例 SV)	れつつ	6名
8/16	小田桐氏コンサルテーション (事例検討)	れつつ	6名
8/20	三村心理士コンサルテーション (事例 SV)	れつつ	5名
9/27	小田桐氏コンサルテーション (事例検討)	れつつ	6名
10/18	小田桐氏コンサルテーション (事例検討・環境評価)	れつつ	6名
10/13	三村氏コンサルテーション「発達に課題のある子への支援」	れつつ	6名
11/12	三村氏コンサルテーション (現場 SV)	れつつ	6名
12/15	小田桐氏コンサルテーション (環境評価)	れつつ	6名
12/28	三村心理士コンサルテーション 合同勉強会	研修センター	5名
1/17	小田桐氏コンサルテーション (事例評価)	れつつ	6名
1/25	三村心理士コンサルテーション (事例 SV)	れつつ	6名
2/17	三村心理士コンサルテーション (事例 SV)	れつつ	6名
3/26	小田桐氏コンサルテーション (事例総括評価)	れつつ	6名
合計		15回	86名

◇ティール拠点

日時	内容	場所	参加人数
4/14	小田桐氏 コンサル M氏について検討	ティール	6名
4/28	社労士研修(石山先生)	研修センター	2名
4/27	小田桐氏現場コンサル	ティール	4名
5/10	小田桐氏コンサル 定期事例評価	ティール	6名
5/14	紙パンツ講座 リブドゥー	ティール	4名
5/24	小田桐氏 コンサル 定期事例評価	ティール	5名
6/3	小田桐氏 コンサル A氏について	ティール	3名
6/9	小田桐氏 コンサル 定期事例評価	ティール	6名
7/14	小田桐氏 コンサル 定期事例評価	ティール	6名
8/3	小田桐氏 コンサル K氏事例検討	ティール	3名
8/19	小田桐氏コンサル 定期事例評価	ティール	6名
9/8	小田桐氏コンサル 定期事例評価	ティール	6名
9/15	小田桐氏コンサル 定期事例評価	ティール	6名
9/21	小田桐氏 コンサル A氏事例検討	ティール	3名
10/5	小田桐氏コンサル 定期事例評価	ティール	6名
10/25	小田桐氏 現場コンサル	ティール	3名
11/4	後見人制度について 講師招聘	研修センター	20名
11/4	小田桐氏 コンサル 定期事例評価	ティール	6名
11/15	紙パンツ講習 2	ティール	4名
12/8	小田桐氏コンサル 定期事例評価	ティール	5名
1/12	小田桐氏 コンサル 定期事例評価	ティール	6名
1/25	小田桐氏 コンサル S氏について事例検討	ティール	4名
3/9	小田桐氏 コンサル 定期事例評価	ティール	4名
合計		23回	119名

■障がい者福祉部門 外部研修

◇これから

日時	内容	場所	参加人数
5/8	TEACCH 研 自閉症スペクトラム症の理解と支援	オンライン	1名
5/11~	保育園・幼稚園の先生のための勉強会 (5日間)	オンライン	1名
6/4	認定調査員研修	オンライン	1名
6/19	TEACCH 研 自閉症の学習スタイル	オンライン	1名
7/1	相談支援従事者初任者研修 (サビ管向け)	オンライン	1名
7/6	サビ管更新研修	きらめきプラザ	1名

7/17	医療的ケア児の摂食嚥下障害	オンライン	2名
8/3	サビ管更新研修	きらめきプラザ	1名
8/4	障がい者虐待防止研修	水島支所	1名
8/14	肢体不自由のある子どものWindowsとiPadOS活用講習会1	オンライン	1名
8/15	肢体不自由のある子どものWindowsとiPadOS活用講習会2	オンライン	1名
8/18	生活介護事業所研修会	オンライン	2名
9/1～	介護福祉士実務者研修(8日間)	ジェックスケアカレッジ	1名
9/4	TEACCH研 自閉症のアセスメント	オンライン	2名
9/8	摂食嚥下のリハビリテーション	オンライン	2名
10/2～	社会福祉士実習指導者講習会(2日間)	きらめきプラザ	1名
10/18～	なんでそんなんオンラインセミナー(3日間)	オンライン	1名
12/5	医療的ケア教員講習会	岡山ピギー会議室	1名
12/11	食と生活リハビリテーション研究学会	オンライン	1名
12/22	サビ管更新研修	きらめきプラザ	1名
12/23～	防災・福祉対応力向上研修(2日間)	オンライン	1名
1/11～	強度行動障がい支援者養成研修(3日間)	オンライン	1名
1/28	岡山県障害者虐待防止・権利擁護研修	オンライン	2名
合計	23回		28名

◇オーダーメイド

日時	内容	場所	参加人数
1/14	岡山県工賃向上研修会 収支(評価・改善策)研修	Zoom	1名
2/17	障がいのある人の就労定着等支援事業研修会	Zoom	1名
合計	2回		2名

◇児童発達支援 もくもく

日時	内容	場所	参加人数
5/10	自閉症スペクトラムの子どもの言語コミュニケーション指導	ZOOM	1名
6/3	発達障害支援 夜間連続講座 自閉症の理解①	ZOOM	1名
7/8	発達障害支援 夜間連続講座 自閉症の理解②	ZOOM	1名
8/5	発達障害支援夜間連続講座 個々の理解に基づく支援の実施	ZOOM	1名
9/9	発達障害支援 夜間連続講座 学びやすい環境作り①	ZOOM	1名
10/7	発達障害支援 夜間連続講座 学びやすい環境作り②	ZOOM	1名
11/11	発達障害支援 夜間連続講座 本人からの発信を支える	ZOOM	1名
12/9	発達障害支援 夜間連続講座 遊び、余暇の支援	ZOOM	1名
1/20	発達障害支援 夜間連続講座 社会性へのアプローチ	ZOOM	1名
2/17	発達障害支援 夜間連続講座 行動面の問題解決に向けて	ZOOM	1名
合計	10回		10名

◇れつつ中庄

日時	内容	場所	参加人数
4/22	事業所職員のための連続講座「発達支援を考える」	zoom 開催	1名
6/24	事業所職員のための連続講座「学習スタイルについて」	zoom 開催	1名
8/26	事業所職員のための連続講座「構造化」	zoom 開催	1名
10/28	事業所職員のための連続講座「構造化が目指すもの」	zoom 開催	1名
12/23	事業所職員のための連続講座「行動面に対する支援」	zoom 開催	1名
合計	5回		5名

◇ティール拠点

日時	内容	場所	参加人数
8/18	サビ管研修 職員講師派遣	倉敷地活センター	2名
7/28	岡山南支援学校 地域移行について 職員講師派遣	岡山南支援学校	1名
11/22	サビ管研修	福祉プラザ	1名
11/26	実践報告会(ZOOM)	ティール	5名
1/29	4法人 トレセミ(ZOOM)	ティール	4名
2/20	4法人 トレセミ(ZOOM)	ティール	4名
3/14	強度行動障害研修	福祉プラザ	2名
3/23	サビ管研修	福祉プラザ	1名
合計	8回		20名

